

令和3年10月17日

苫小牧市長 岩倉 博文 様

2022年度

予算要望書

新 緑

会 長

木村	司
矢嶋	翼
金澤	俊
板谷	良久
竹田	秀泰
宇多	春美
喜多	新二
山谷	芳則

新緑 令和4年度予算への要望

<新型コロナウイルス感染症への対応>

- ・自宅療養ゼロに向けた臨時医療施設の設置
- ・コロナ禍における女性への経済的、精神的支援
- ・アフターコロナを見据えた市内への誘客及び域内消費の促進
- ・学校における感染症対策と休校時等の学びの保証

<安全・安心な市民生活の確保>

- ・北海道太平洋沿岸における津波浸水想定に対応した新たなハザードマップ作成
- ・市営住宅整備計画に沿った高層住宅の耐震化に向けた予算確保
(未広 1-12-1 耐震Cランク解消・新築)
- ・上下水道の施設・管路耐震化に向けた予算確保
(浄水場系列施設の耐震化向上と管路の耐震化率向上)
- ・自衛官、消防士、救急救命士の人員確保
- ・空家等対策の総合的かつ計画的な実施
- ・高齢運転者の交通事故防止

<ふくしの充実>

- ・ふくし総合相談窓口の機能拡充
- ・待機児童の早期解決(小規模保育園の増設・いとい北保育園の改築)
- ・室蘭児童相談所苫小牧分室の人員増
- ・公共施設のバリアフリー化促進(ぷらっと港市場への障がい者トイレ設置)

<教育環境の充実>

- ・学力向上を目的とした学習用ICT環境の更なる整備
- ・多様化する不登校児童生徒に対する細部までの対応
- ・小学校英語教育の充実に向けた専科教員の拡充
- ・文化芸術振興計画に基づく各種施策の実施
- ・中学校部活動の指導を行う外部人材「部活動指導員」の更なる拡充
- ・医師、薬剤師志望者に対応した高校理数科設置
- ・通学路の危険箇所解消等交通安全対策
- ・性教育の充実

<時代に即したまちづくりの推進>

- ・ゼロカーボン宣言に基づく計画的な事業実施
- ・(仮称) 苫小牧市民ホール建設の計画的な事業遂行
- ・キッチンカー活用等による苫小牧駅前への賑わい創出
- ・在住外国人の生活支援の充実に向けた官民連携による体制づくり
- ・若者の創業支援のためコワーキングスペース・スタートアップ支援
- ・民間高度専門人材の採用
- ・携帯電話の位置情報ビッグデータ分析ツール導入によるまちづくりの推進
- ・働き方改革と調和した職員育成の推進と職員提案の奨励
- ・企業版ふるさと納税、ネーミングライツを始めとする税外収入の更なる確保
- ・中小企業振興条例に基づく中小企業等の振興支援
- ・観光振興ビジョンに基づく地域経済の活性化